

## 発展途上国の暮らしから考える 本当の幸せとは？

近年、人や社会、環境に配慮した消費行動「倫理的消費」「エシカル消費」の普及・啓発活動が行われています。そのような中、フェアトレードや児童労働問題がクローズアップされる機会も多くなりました。

今回は、地球最後の秘境といわれるパプアニューギニアで暮らしている数少ない日本人のひとり、野沢和弘氏をお招きし、発展途上国における暮らしの現状をお話いただきます。

リアルな発展途上国での暮らしを知ることによって、フェアトレードは本当にフェアなのか？児童労働問題は現地でどのように捉えられているのか？本当の幸せとは、いったいなんだろうか？などなど、自分自身の価値観が揺さぶられ、自らの暮らしと社会問題を考えるきっかけになるのではないのでしょうか。

講 演： 発展途上国の暮らしから考える、本当の幸せとは？

講 師： パプアニューギニア在住 野沢和弘 氏  
(プロフィール)

海外青年協力隊派遣(家畜飼育)を経て、日本が援助する稲作普及プロジェクトに携わり、現在までの 18 年間をパプアニューギニアで生活。現地では、自給自足生活のための農作業等に加え、村の調停役としてバナナ泥棒のお仕置き、部族闘争による殺人事件などの解決策を練ったりと日々奔走。さらに現在は、第二次世界大戦における日本兵の戦没者遺骨収集にも力を入れて活動中。

日 時： 2019 年 8 月 10 日(土) 13:30～15:00(13:10～受付)

場 所： なごや人権啓発センター ソレイユプラザなごや  
名古屋市中区栄一丁目 23 番 13 号(伏見ライフプラザ 12 階)



地下鉄「伏見駅」6 番出口から南へ 350m

参加費： 無 料 (NACS 会員外の参加も OK です)

申込先： [farinelli0124@gmail.com](mailto:farinelli0124@gmail.com) (北川研修委員長まで。折り返し返信致します。)

主 催：公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会